

# JASMEQ第1回商品事故削減会議報

## 告

今年の3月に連続して2件の商品回収事故を引き起こしたことを反省し、商品事故の原因となる事象を生産者と共有することを目的とし、商品事故を未然に防ぐために、第1回商品事故削減会議を6月14日(15:00~17:30)に全林野会館にて開催いたしました。監物顧問の商品事故を防止するための対策方法と、事故が起こった時の対応及び改善方法について、新商品の仕様書作成に伴う注意事項の説明を富永から、さらに商品の納品事故を防止するための注意点とお願いについて内山が説明しました。参加企業は43社(組合員5社、賛助会員3社)、出席者数55名でした。終了後には懇親会も開催し、交流を深めました。今後も年2回のペースで定期的に開催する予定です。



# JASMEQ

第3号

発行日 2013/12/20

東京都文京区大塚 5-9-2  
新大塚プラザ 8F(☎03-5940-3917)  
協同組合 品質安全共同推進センター  
発行責任者 専務理事 田中 久夫

理事会から (第10期)

### 第1回(2013年9月25日開催)

第1号議案 代表理事、副理事長及び専務理事、常務理事選任の件

代表理事(理事長) 梶 俊夫

副理事長 三澤孝道 畑山敏也

専務理事 田中久夫 常務理事 小野章男

第2号議案 役員報酬額決定の件

### 第2回(2013年11月13日開催)

第1号議案 「加入手続きに関する規程」の改訂について

賛助会員年会費

1口5万円⇒法人1万円、個人3千円

第2号議案 新規賛助会員加入承認の件

ライフメイト(株)さんが加入しました。

(裏面の紹介文をご覧ください)

◆ 次回の理事会は、2014年2月12日(水)

### JASMEQ通信教育7期を開始

11月第1单元「食品工場での衛生管理」の配布と回答添削、12月第2单元「異物混入対策」の配布をしました。1月第3单元「製造の基準とルール」3月第4单元「食品の安全安心」を配布、回答添削のスケジュールです。7社15名の応募がありました。

### 「表示法」の見直し作業が進んでいます

消費者庁に一本化するための見直し作業が進んでいます。栄養表示の義務化と個別品目表示の整理と一本化が議論されています。2014年夏に「案」が公表される予定です。

### 第2回JASMEQ商品事故削減会議のご案内

日時：2014年1月31日(金) 13:00~受付 13:15~16:45

場所：文京シビックホール

内容：「ヒューマンエラー防止の視点で考える現場改善の組み立て方」

佐藤邦裕氏(公益社団法人 日本食品衛生協会 技術参与)

ぜひ、たくさんのご参加お待ちしております！

## 被災地復興支援活動(女川・石巻)

事業として、宮城県女川地区(復興推進協議会)の復興・再生活動支援の計画が進んでいます。女川地区は、やっと嵩上げ工事の目途が立ち、来春から具体的な再興工事が始まる目途が立った状況ですので、工場設備の再稼働及び地域作りのお手伝いができればと考えています。

①復興・再興のためのセミナー開催(1月~3月)「製造品質、衛生管理の成果をあげるための基本」「消費者に訴える商品開発」「地元を原点とした地域活性化事例」(講師:加藤寛昭氏、佐藤邦裕氏、監物顧問)

②交流ツアー「おいしいものを食べて交流ツアー」「夏休み子供体験ツアー」等(セカンドリーグ・ピースポート)

③商品紹介「朝市等でのモニター販売」「ネットショップでの紹介」(セカンドリーグ埼玉・JASMEQ)等を現地と交流・意見交換しながら進めてゆく予定です。



女川のおぼろの若手生産者

# 第9回通常総 会報告

9月25日(水)にパルシステム連合会の本部にて、第9回通常総会が行われ、7つの議案がすべて可決承認されました。

- 第1号議案 平成24年度事業報告書及び決算関係書類承認の件
- 第2号議案 平成25年度事業計画
- 第3号議案 平成25年度借入金残高の最高限度額決定の件
- 第4号議案 平成25年度役員報酬決定の件
- 第5号議案 定款一部変更の件
- 第6号議案 定款変更申請における字句の一部修正委任の件
- 第7号議案 理事及び監事選挙の件



(単位:千円)

主な議案内容	H24年度実績	前年比	H25年度計画	前年比
総事業高	334,285	104.0%	355,270	107%
共同人材育成事業	3,420	151.3%	1,900	63%
共同購買事業	10,050	108.4%	13,070	130%
商品開発供給事業	318,020	103.4%	340,300	107%

第1号議案 剰余金配当 当組合出資金額100,000円につき金10,000円 総額390,000円  
 第2号議案 第10期(H25年度)基本的事業方針

- (1) 組合の設立目的の原点に立ち返り、組合員が力を合わせ、共同で「品質・衛生管理支援事業」を事業の中心に据え、充実・発展させます。
- (2) 組合員・賛助会員のつながりを活発にしていくなため、「商品事故削減会議」の開催を含めた各種の集まりを企画し、情報交流事業を推進します。
- (3) 重点課題、並びに年度の事業課題を確実に実現するため、業務執行体制を一部変更して、事務局の強化をはかります。

組合員賦課金 月額10,000円 年額120,000円⇒月額5,000円 年額60,000円

賛助会員年会費 年額 50,000円⇒法人事業者 年額10,000円 個人事業者 年額 3,000円

第5号議案 定款変更をして地区に新しく、長野県を加えました。

第7号議案 代表理事 梶俊夫 副理事長 三澤孝道 畑山敏也 専務理事 田中久夫 常務理事 小野章男  
 理事 平田繁寛 井上文喜 網谷昭宏 山崎志郎 藤井明 監事 岩井菊之 竹内健

## 記念講演会

総会終了後に、パルシステム連合会商品開発本部長の洪澤温之氏をお迎えして「商品開発におけるパルシステム取り組みについて」と題して、事業状況と、食を取り巻く社会状況をふまえたパルシステムの取り組みについて、お話いただきました。



2013年度事業状況は、7,8月が猛暑の影響が持ち直し傾向だった。パルの優位性や他宅配との差別化を図り、商品力をアップした。そして現場の「営業・接客力」に力を入れた。売り上げは08年度がピークで、停滞状況が続いている。パルの強みである産直部門も大きな変化は見られない。ライフスタイルの変化により「簡便性」が求められている。今後は人口が20年で6.7%減少するが、食料消費支出は1.9%に留まる。理由は生鮮品から加工品へシフトすると見られるから。パルシステムの商品は単なる「モノ」ではなく、「食」と「農」をつなぎ、いのちの力あふれる社会を、次の世代にきちんと手渡したいと考えています。常に「商品づくり」の基本に立ち返り、「7つの約束」の実現をめざして商品づくりを進めています。

JASMEQに新たな仲間が加わりましたのでご紹介いたします。

## 新規組合員紹介

## 株式会社 マル井

日本一のわさびの生産地長野県「安曇野」に本社・工場を構え、その地の利を最大限に活用しています。収穫されたわさびは伏流水を使用し、その日のうちに一次加工され、急速冷凍室で保管されます。わさびを使った料理の新しいレシピや、わさびの新たなニーズを掘り起こす新商品の開発だけでなく、わさびの新たな可能性を切りひらくための研究開発にも、積極的に取り組んできました。その企業力をさらに発揮するためのキーワードは「食文化への貢献」だと考えています。



わさび田

## 新規賛助会員紹介

## ライフメイト株式会社

「健康・自然食品の製造・卸・販売PB・OEMによる受託製造化粧品、化粧用雑貨の仕入れ及び販売をしています。そして「緑を絆に」を大切に、取引先との相互協力を図ってきました。「次の世代に何を残すか」という視点で取り組んでいけば、大きな間違いは起こさないと考えます。特に健康と環境にこだわる提案を続けていきます。



サクサクかりんとう

## おすすめ商品の紹介

これから1月に向けて、JASMEQのおすすめの商品をご紹介します。

1月2回



産直あずき甘納豆にホワイトチョコレートをコーティング、仕上げにきな粉をまぶし優しい甘さに仕上げました。コーヒーにもお茶にもよく合いますよ。

1月2回

種子島産緑茶「さえみどり」のみ使用。甘みが特徴の品種です。ひとつで湯約500ml使用。

674

種子島茶「さえみどり」ティーバッグ  
5g×10 468円(本体446円)



種子島産「さえみどり」のみを使用した緑茶です。鮮やかな緑色、爽やかな香り、甘みが特徴。ティーバッグなので手軽にお楽しみ頂けます。<事務局・内山雅代>

## セカンドリーグとのコラボ『経営支援講座』を開催しました

パルシステム地域活動支援課とNPO事業サポートセンターのセカンドリーグが主催する『経営支援講座』がJASMEQの積極的な協力のもとスタートしました。第1回～4回目までの様子をお伝えします。

第1回は6月17日に、当組合の副理事長である共生食品(株)の三澤社長に講師をお願いいたしました。三澤社長のお話が大変わかりやすく、「経験談に励まされた」「時間が足りなかった」などの感想が寄せられました。

第2回は9月3日に、当組合理事長で(株)カジノヤの梶社長に講師をお願いしました。参加者からは「人との出会い、地域でのおつきあいの大切さをお聞きし、人とのつながりの重要性がわかりました」との発言がありました。



第1回 三澤副理事長



第2回 梶理事長



第3回 飯塚さん

第3回は10月17日に、監物顧問の紹介で江東区保健所の飯塚さんに「コミュニティカフェ・イベント等の衛生管理の基本」という内容で講座を開きました。起業塾生の起業内容で多いコミュニティカフェの衛生管理・品質管理の実際についてお話し頂きました。保健所が身近になったとの感想が寄せられました。

第4回は11月25日に「経営者に聞く③」として、当組合理事長で平田産業(有)の平田社長に講師をお願いしました。

非遺伝子組み換え菜種油にこだわり、モンサントに対抗する国際産直と経営についてお話しいただきましたが、中でも、事業とは継続することであり、そのために守るべきこと、変革すべきことを見極める力が必要であること、本物のネットワークの作り方など経営の真髄を教えていただくところは、参加者にも好評でした。

次回は当組合監事の(有)菊水堂の岩井社長と、顧問の(株)NKトランスの金城さんにも講師をお願いし、今回の連続講座を修了する予定です。

### 編/集/後/記

メールアドレス：[m.sakamoto@jasmeq.com](mailto:m.sakamoto@jasmeq.com)

TEL：03-5940-3917

FAX：03-5940-3918

広報紙『JASMEQ』第3号をお届けします。

今回新たに事務局に加わりました坂本と申します。皆様に様々な情報を伝えてまいりますので、どうぞよろしくをお願いいたします。またしても第2号から、大分時間が経ってしまい、大変申し訳ございません。今後はもう少しコンスタントに発行していきたいと思っております。

さて、前回岩井社長様の東京マラソン報告をご紹介いたしました。小野常務、パルシステム連合会の山本理事長、そして私の3名が12月1日の沖縄NAHAマラソンに参加し、3名ともフルマラソンを完走いたしました！皆さんも健康づくりのためにランニングの輪を広げましょう！（坂本）

投稿歓迎 組合員の皆さんからの原稿や写真をお待ちしております。身の回りの話題やニュース、組合員の皆さんに知らせたいこと、なんでも構いません。ジャスマック事務局、または上記メールアドレスまでどうぞ。

